我々にしかできない
プロの技術で
様々なお客様のニーズに
お応えいたします

環境報告書Ver2

株式会社東北ターボ工業

株式会社東北ターボ工業
〒020-0051 岩手県盛岡市下太田田中1番地2
TEL：019-658-1113
FAX：019-658-1545
http：//ww.t-turbo.co.jp

「お客様に信頼と安心を」
それが私たちの想いです



代表取締役
生内 一晶

当社は、産業廃棄物の収集運搬処分と再生、汚泥処理技術を活かした下水道管管理や防水工事、アスベスト・ダイオキシン除去、各種電気工事、グリーストラップ清掃、土木工事を行い、廃棄物処理を通じて、資源再生だけでなく、地域のくらしに密接に関わる事業に取り組んでいます。
従来の産業廃棄物減量のための中間処理のみでなく、排出された廃棄物を如何に再生利用すべきかを考え、有機肥料の開発や、埋め戻し材、下層路盤材、路床・路体、防草材にも使えるリサイクル資材を開発をする等、循環型社会形成・環境負荷低減を考えた処理業者とで在るために、全社員一丸となって日々研讃を重ねていきます。
当社は安全で快適な生活環境の期待に対し、産業廃棄物処理に求められる技術水準の高度化にいち早く応えてまいりました。それは従来の「処理」という概念から、産業廃棄物処理施設から発生した資源やエネルギーの再活用を図る「循環型社会」に適応した産業廃棄物処理業者への転換です。
私たちはこれからも、美しい東北の環境を守り次世代へ伝えるために、循環型社会システムの進化に貢献してまいります。
株式会社東北ターボ工業は企業の社会的責任を果たすため、企業倫理を守り、法令を遵守し、地域に貢献していく所存です。これからもこの業界の先駆者として、全力で邁進してまいります。

商　　号　株式会社東北ターボ工業
設　　立　昭和55年（1980年）8月4日
資 本 金　9,800万円
本社所在地　岩手県盛岡市下太田田中1番地2
TEL　019-658-1113　FAX　019-658-1545
代表取締役　生内　一晶
事業内容　産業廃棄物処理、下水道管路管理、超高圧水工事、解体工事、アスベスト・ダイオキシン対策工事、空調ダクト清掃、防水工事、電気工事、土木工事関連会社、株式会社東北ターボ商事、創成商事株式会社、有限会社北日本冷暖房サービス、株式会社インターディメンションズ 、株式会社及川工務店

電子マニュフェスト講習会実施



一般社団法人岩手県産業資源循環協会より、講師をお呼びし、電子マニュフェスト講習会を開催しました。
電子マニフェスト制度は、産業廃棄物の委託処理における排出事業者責任の明確化と、不法投棄の未然防止を目的とした制度です。電子マニュフェストは排出事業者と弊社の両方に加入が必要となりますが、事務処理の効率化」、「データの透明性」の確保、「法令の遵守」の徹底等を図ることができる制度です。今後も株式会社東北ターボ工業では、電子マニュフェストを推進し、より一層の効率化と循環型社会の実現と社会の持続的発展に向けて行動してまいります。

社会貢献活動



株式会社東北ターボ工業では、39年前より毎年恒例の取り組みとして、「ゴミ拾い奉仕活動」を4月に実施しました。矢巾町より表彰されたこともある伝統の取り組みで、今年は南昌道路沿線を中心に道路の清掃活動をし、残念な事にたくさんのゴミを拾う事になりました。
今後も清掃活動を通じて、地域住民の皆様とのコミュニケーションの活性化を図りながら、「社会・環境への貢献」「周辺地域の美化」「社員のCSRへの参加意識向上」に積極的に取り組み、循環型社会の実現と社会の持続的発展に向けて行動してまいります。

感謝状授与



2021年6月14日（月）に岩手県警察本部より、感謝状を授与されました。まだまだ社員個々の行動で、至らない事もたくさんありますが、地域の交通安全に貢献してきたことが評価されたものです。
今後も株式会社東北ターボ工業では、交通安全を通じて地域社会との交流を推進し、より一層の効率化と循環型社会の実現と社会の持続的発展に向けて行動してまいります。

アスベスト工事

社会問題となっているアスベスト（石綿）は建築物の天井や煙突以外にも様々な場所、意外な場所に使われています。当社ではこの分野に進出して30年以上になります。
最新の機器を備え、担当スタッフの教育訓練も充実し、調査から施工計画、実際の工事からアスベスト廃棄物を適正処理、発注者様への報告を安全且つ丁寧に行ないます。また、建築物の通常使用や解体改修時等のアスベスト飛散・漏洩による健康障害を未然に防止するための、アスベスト含有建材調査を正確に行なうスタッフも揃え対応しております。





下水道管路管理

高圧洗浄車、強力吸引車、調査用テレビカメラ車等、30年以上のキャリアと専門スタッフが最新の機材で、調査から止水・削孔・補修・改築工事、メンテナンスまでワンストップで対応いたします。また、平成27年11月の下水道法改正により、下水道の計画的な維持管理が義務付けられました。発生対応型の維持管理ではなく、様々な機材を使い分け、効率的なデータ蓄積と修繕計画への反映を可能にします。



土木工事

高度経済成長期に集中的に整備された多くのインフラはそのほとんどが更新時期に差し掛かっています。今後急速にメンテナンスが必要となる中、土木技術の進化と技術者の技能向上の必要性は高まる一方です。私達は通常の土木工事だけでなく、建設汚泥や建設発生土の再資源化から生まれた特殊技術やノウハウ、現場経験を組み合わせ、発注者からの課題をクリアできる施工法を選択し、施工します。



防止工事

屋上のシート防水から家庭用防水、コンクリート汚水槽の防食工事を得意としています。



電気工事

電気工事から揚水ポンプの設置、キュービクルの設置、汚水処理設備の計装電気工事等を得意としてご用命を受けております。





本社
〒020-0051
岩手県盛岡市下太田田中1-2
TEL 019-658-1113
FAX 019-658-1545



管理センター
〒028-3448
岩手県紫波郡紫波町吉水字中村120
TEL 019-673-8211
FAX 019-673-8215



矢巾営業所
〒028-3621
岩手県紫波郡矢巾町広宮沢1-2-113
TEL 019-697-3290
FAX 019-697-5510



花巻資材センター
〒028-3163
岩手県花巻市石鳥谷町八幡第13地割



仙台支店
〒981-3362
宮城県富谷市日吉台2-24-7
TEL 022-358-1355
FAX 022-358-1307



関東支店
〒124-0002
東京都葛飾区西亀有2丁目15-1
TEL 03-6662-7646
FAX 03-6240-7567

昭和55年	8月	会社設立
昭和57年	6月	産業廃棄物処理施設完成
昭和57年	6月	土木工事業開始
昭和58年	8月	下水道維持管理業開始
昭和60年	7月	防水工事業開始
昭和60年	7月	堆肥製造開始
昭和63年	8月	アスベスト・ダイオキシン処理事業開
昭和63年	8月	有機物の燃料化・肥料化試験開始
平成 元年	4月	仙台営業所開設
平成 4年	4月	空調ダクトクリーニング事業開始
平成10年	12月	環境計量事業開始
平成12年	4月	機械式(特殊集塵機)による焼却炉内清掃工法開発
平成16年	6月	電気工事業開始
平成24年	10月	特定建設業へ昇格
令和 元年	5月	創成商事株式会社の完全子会社化
令和 元年	8月	有限会社北日本冷暖房サービスの完全子会社化
令和 3年	2月	株式会社インターディメンションズの完全子会社化
令和 3年	4月	関東支店開設
令和 3年	9月	株式会社及川工務店の完全子会社化



大型吸引車



３ｔ吸引車



大型ダンプ



３ｔユニック車



10ｔアームロール



６ｔアームロール



２ｔ箱車

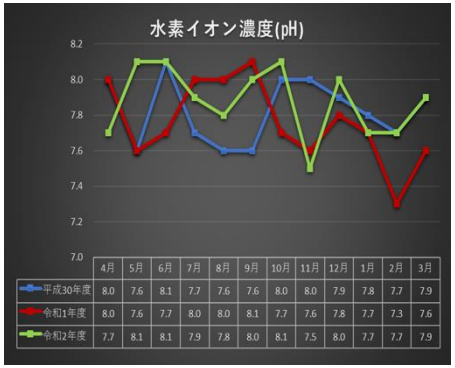


３ｔトラック車

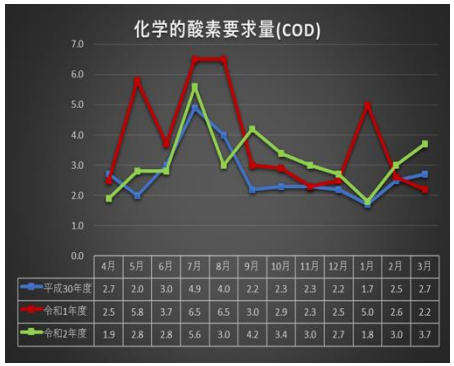
汚泥などを処理した際に発生する排水を水処理施設にて処理を行い、グラフは放流する際の水を分析した結果になります。「水素イオン濃度」とは、水溶液中の酸性・アルカリ性を示す物理量。「生物化学的酸素要求量」とは、水質指標のひとつであり、水中の有機物などの量を、微生物が分解するために必要とする酸素の量。「化学的酸素要求量」とは、水質指標のひとつであり、水中の被酸化性物質を酸化するために必要とする酸素の量。

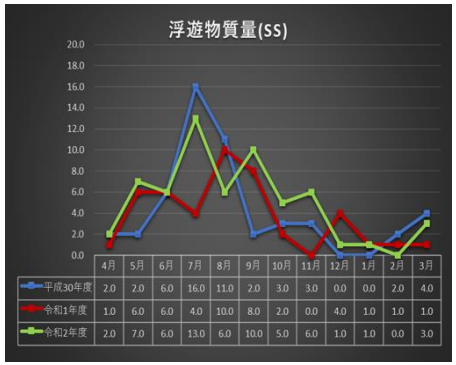
「浮遊物質量」とは、水の汚染度を示す指標で、水中に浮遊・懸濁している固形物の量。「窒素含有量」とは、水中などに含まれる窒素の量で、量が多いとプランクトンの著しい増殖をもらたす恐れがあります。

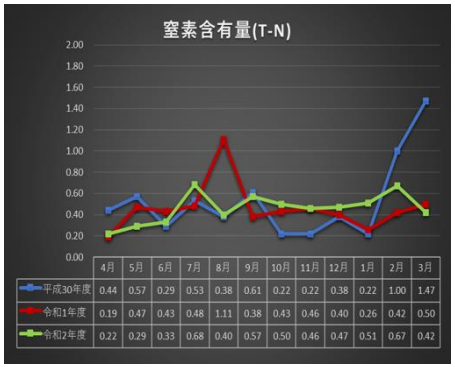
管理目標基準値は水素イオン濃度(5.8～8.6)、生物化学的酸素要求量(60mg/ℓ以下)、化学的酸素要求量(90mg/ℓ以下)、浮遊物質量(60mg/ℓ以下)、窒素含有量(120mg/ℓ以下)で管理します。

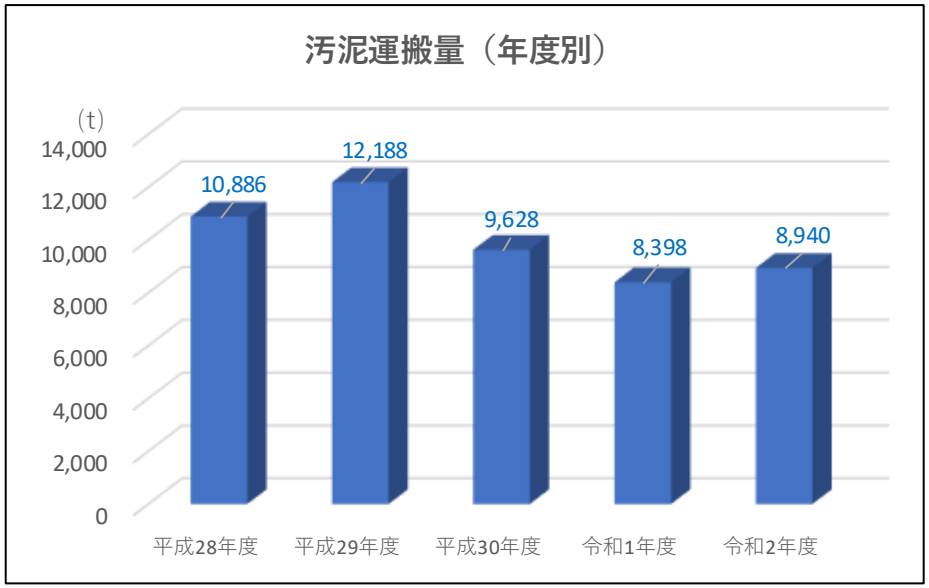


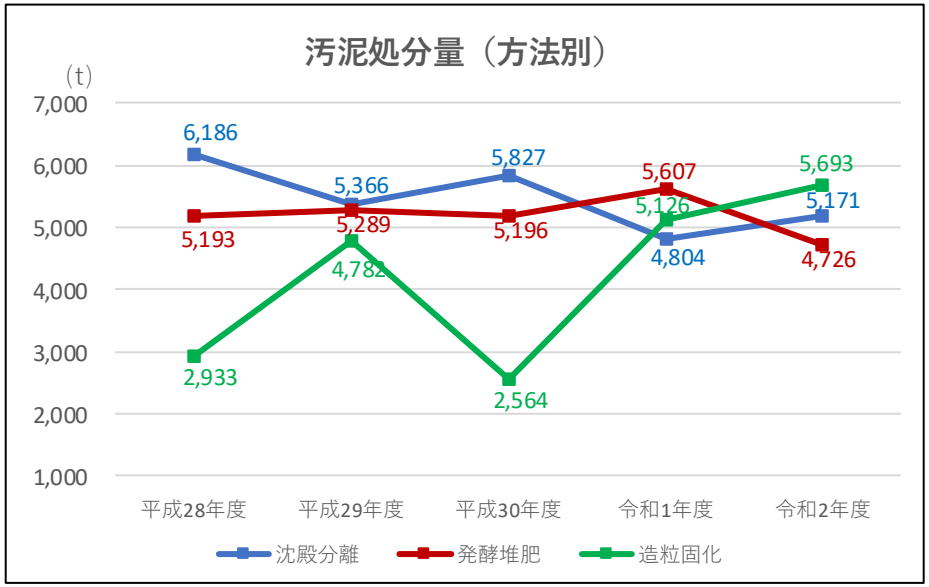












汚泥の運搬量、処分量を示したグラフになります。運搬量は、ここ2年間は8,000ｔから9,000ｔの間で推移している事が確認出来ます。

処分量は、3つの処理方法別を示したグラフになり、令和2年度では、造粒固化での処分を一番多く取り扱った事が確認出来ます。

グリストラップ清掃

「グリストラップ」とは、厨房からのゴミや油脂を含んだ排水を、そのまま流さず、分離・収集する槽のことです。飲食店等、全ての厨房その他の調理場には、グリストラップの設置が義務付けられています。（建築省告示第1597号）株式会社東北ターボ工業では、盛岡、北上、八幡平、雫石、滝沢、花巻エリアの飲食店などにあるグリストラップの清掃、清掃時に回収した油泥、残渣（産業廃棄物）の処理まで、一括して行います。グリストラップ清掃を怠ると、不衛生で雑菌が繁殖し、ネズミやゴキブリなどが棲みついたり、何となくドブ臭いような悪臭が漂うようになることもありますので、定期的な清掃が必要です。 また、お店同士が隣接している、車両を止める道路が目の前にない等、難しい場所でも対応できる技術と設備を有していますので、気軽にご相談ください。



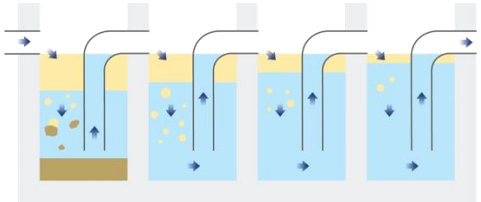




油水分離槽清掃

油水分離槽とは、ガソリンスタンドや工場等に設置してある連続型の桝で、油の特性である水より軽い密度を利用して浮いた油は留め置き、水だけを次の槽に流す事を3回～4回繰り返すことにより、油を施設外に放出しないための構造物で、定期的な清掃と回収が必要です。槽を経由することにより油が浮き、泥・ゴミが沈み、汚濁負荷の減った排水が下水道に流れます。下水道に油が流出すると下水管内での火災が起きたり、下水処理機能の阻害を引き起こす恐れがあるので、定期的に検査をし、溜まった泥やゴミを取りのぞきます。定期的な清掃により、油水分離槽からの油分が河川に流出することを防ぎます。例年、田植えの始まる頃や梅雨の季節（３月～６月）には油水分離槽が溢れ、油が流出する事故が多発しています。油流出事故による緊急対応等で多額の費用のご負担をなくすため、計画的な作業のご依頼をお勧めいたします。

【油水分離槽フロー】









無機汚泥の沈殿分離施設

無機汚泥を沈殿分離、活性汚泥、脱水などの中間処理工程を経て、汚泥の容積を減らし（減容化）、衛生的で取扱いやすい状態にし、中間処理の後、セメント工場へサーマルリサイクルとして、セメント原料などとして再生利用を実現しています。



無機汚泥の造粒固化施設

無機の含水汚泥を脱水などをせずに造粒固化施設にて再生資源化（ユニソイル）し、埋め戻し材、下層路盤材、路床・路体、防草材などに再利用いたします。含水率20～80%の汚泥を含水状態のまま特殊固化材（セメント系・高吸水剤）を添加して造粒し、高品質な改良土にするものです。





有機汚泥の発酵堆肥処理施設

脱水汚泥及び高含水汚泥の有機汚泥を、微生物活性などにより発酵させ、処理いたします。有機汚泥は堆肥化製品（ちから1号）として、系列の農業法人が各農家に販売しています。







管理型の埋立処分場

本来は、燃え殻、汚泥、廃プラスチック類などを受入する事が出来ますが、現在は管理型の埋立処分場は、中間処理施設の故障や緊急時などを除き、原則、受け入れをしておりません。



事業内容

当社は、産業廃棄物の収集運搬処分と再生、汚泥処理技術を活かした下水道管管理や防水工事、アスベスト・ダイオキシン除去、各種電気工事、グリーストラップ清掃、土木工事を行い、廃棄物処理を通じて、資源再生だけでなく、地域のくらしに密接に関わる事業に取り組んでいます。事業者から排出される産業廃棄物を、性状に合わせた車両での運搬し、沈殿分離処理、活性汚泥処理、脱水処理、中和処理、発酵堆肥処理、移動式脱水施設による脱水処理、造粒固化施設による固化処理、埋立処分にて処理いたします。沈殿分離処理、移動式脱水施設による脱水処理については、汚泥を取扱い、中間処理後はセメント原料などにリサイクルされます。活性汚泥処理、脱水処理、発酵堆肥処理については、汚泥、動植物性残さ、動物のふん尿を取扱い、中間処理後は堆肥に製造されます。造粒固化施設による固化処理については、汚泥を取扱い、中間処理後は造粒製品（ユニソイル）に製造されます。中和処理については、廃酸、廃アルカリを取扱い、中間処理後は排水処理施設を経て放流されます。埋立処分については、燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鉱さい、がれき類、ばいじん、産業廃棄物を処分するために処理したものを取扱い、管理型埋立処分場にて処分されます。株式会社東北ターボは企業の社会的責任を果たすため、企業倫理を守り、法令を遵守し、地域に貢献していく所存です。これからもこの業界の先駆者として、全力で邁進してまいります。

処理能力、構造及び設備の概要

沈殿分離及び活性汚泥処理、脱水処理、中和処理施設
・処理能力
　沈殿分離及び活性汚泥処理：30㎥／日
　脱水処理：8㎥／日
　中和処理施設：6㎥／時間
・構造及び設備の概要：処分のための保管設備、処理施設、処分後の保管設備

発酵堆肥処理施設Ⅰ
・処理能力：30㎥／日
・構造及び設備の概要：処分のための保管設備、処理施設、処分後の保管設備

発酵堆肥処理施設Ⅱ
・処理能力：13.24㎥／日
・構造及び設備の概要：処分のための保管設備、処理施設、処分後の保管設備

移動式脱水施設
・処理能力：100㎥／日
・構造及び設備の概要：処理施設

造粒固化施設
・処理能力：120㎥／日
・構造及び設備の概要：処分のための保管設備、処理施設、処分後の保管設備

埋立施設（管理型）
・処理能力：12,424.00㎥／日
・構造及び設備の概要：地下水検査設備、浸透水採取設備、調整池、水処理施設など

維持管理計画

排出事業場、種類、数量、性状等について、契約している内容と相違がないか、マニフェスト伝票、計量証明書及び目視等で確認を行う。また計量については、場内のトラックスケールにて行う。受入廃棄物は、それぞれの性状にあった保管庫にて保管し、施設を定期的に保守点検する。施設の周囲に囲いを設け、産業廃棄物が飛散・流出・地下浸透、悪臭が発散しないように努めます。特に飛散、悪臭の発生する恐れのあるものについては、必要に応じて消臭剤等も使用する。また、必要に応じて最小限の殺鼠剤、殺虫剤を散布し、害虫等の発生を予防する。
振動・騒音振動については発生が少ない施設ですが、状況に応じて防音壁や防振マット等を使用する。粉じんについては状況に応じて散水などにより粉じんを防止する。

For The Thanks.

ありがとうを大切にします



環境報告書 Ver1

株式会社 東北ターボ工業

事業内容

当社は、産業廃棄物の収集運搬処分と再生、汚泥処理技術を活かした下水道管管理や防水工事、アスベスト・ダイオキシン除去、各種電気工事、グリーストラップ清掃、土木工事を行い、廃棄物処理を通じて、資源再生だけでなく、地域のくらしに密接に関わる事業に取り組んでいます。事業者から排出される産業廃棄物を、性状に合わせた車両での運搬し、沈殿分離処理、活性汚泥処理、脱水処理、中和処理、発酵堆肥処理、移動式脱水施設による脱水処理、造粒固化施設による固化処理、埋立処分にて処理いたします。沈殿分離処理、移動式脱水施設による脱水処理については、汚泥を取扱い、中間処理後はセメント原料などにリサイクルされます。活性汚泥処理、脱水処理、発酵堆肥処理については、汚泥、動植物性残さ、動物のふん尿を取扱い、中間処理後は堆肥に製造されます。造粒固化施設による固化処理については、汚泥を取扱い、中間処理後は造粒製品（ユニソイル）に製造されます。中和処理については、廃酸、廃アルカリを取扱い、中間処理後は排水処理施設を経て放流されます。埋立処分については、燃え殻、汚泥、廃プラスチック類、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鉱さい、がれき類、ばいじん、産業廃棄物を処分するために処理したものを取扱い、管理型埋立処分場にて処分されます。株式会社東北ターボは企業の社会的責任を果たすため、企業倫理を守り、法令を遵守し、地域に貢献していく所存です。これからもこの業界の先駆者として、全力で邁進してまいります。

設置場所及び設置年月日

沈殿分離及び活性汚泥処理、脱水処理、中和処理施設
・設置場所：岩手県紫波郡矢巾町広宮沢第1地割2番517及び610
・設置年月日：昭和57年6月1日

発酵堆肥処理施設Ⅰ
・設置場所：岩手県紫波郡矢巾町広宮沢第1地割2番120及び222
・設置年月日：平成4年12月20日

発酵堆肥処理施設Ⅱ
・設置場所：岩手県紫波郡矢巾町広宮沢第1地割2番121、223、1266及び1267
・設置年月日：平成25年11月1日

移動式脱水施設
・設置場所：盛岡市を除く岩手県内の排出事業場（駐機場：岩手県紫波郡矢巾町広宮沢第1地割2番122）
・設置年月日：平成9年12月1日

造粒固化施設
・設置場所（固定式）：岩手県紫波郡矢巾町広宮沢第1地割2番121
・設置場所（移動式）：盛岡市を除く岩手県内の排出事業場（駐機場：岩手県紫波郡矢巾町広宮沢第1地割2番122）
・設置年月日（固定式）：平成27年5月15日
・設置年月日（移動式）：平成14年5月27日

埋立施設（管理型）
・設置場所：岩手県紫波郡矢巾町広宮沢第1地割2番113
・設置年月日：昭和57年4月27日

処理する廃棄物の種類

汚泥、動物のふん尿、動植物性残さ、廃酸、廃アルカリ、燃え殻、廃プラスチック類、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、鉱さい、がれき類、ばいじん、産業廃棄物を処分するために処理したもの

事業の用に共する施設の種類

沈殿分離及び活性汚泥処理、脱水処理、中和処理施設、発酵堆肥処理施設Ⅰ、発酵堆肥処理施設Ⅱ、移動式脱水施設、造粒固化施設、埋立施設（管理型）

処理能力、構造及び設備の概要

沈殿分離及び活性汚泥処理、脱水処理、中和処理施設
・処理能力
　沈殿分離及び活性汚泥処理：30㎥／日
　脱水処理：8㎥／日
　中和処理施設：6㎥／時間
・構造及び設備の概要：処分のための保管設備、処理施設、処分後の保管設備

発酵堆肥処理施設Ⅰ
・処理能力：30㎥／日
・構造及び設備の概要：処分のための保管設備、処理施設、処分後の保管設備

発酵堆肥処理施設Ⅱ
・処理能力：13.24㎥／日
・構造及び設備の概要：処分のための保管設備、処理施設、処分後の保管設備

移動式脱水施設
・処理能力：100㎥／日
・構造及び設備の概要：処理施設

造粒固化施設
・処理能力：120㎥／日
・構造及び設備の概要：処分のための保管設備、処理施設、処分後の保管設備

埋立施設（管理型）
・処理能力：12,424.00㎥／日
・構造及び設備の概要：地下水検査設備、浸透水採取設備、調整池、水処理施設など

維持管理計画

排出事業場、種類、数量、性状等について、契約している内容と相違がないか、マニフェスト伝票、計量証明書及び目視等で確認を行う。また計量については、場内のトラックスケールにて行う。受入廃棄物は、それぞれの性状にあった保管庫にて保管し、施設を定期的に保守点検する。
施設の周囲に囲いを設け、産業廃棄物が飛散・流出・地下浸透、悪臭が発散しないように努めます。特に飛散、悪臭の発生する恐れのあるものについては、必要に応じて消臭剤等も使用する。
また、必要に応じて最小限の殺鼠剤、殺虫剤を散布し、害虫等の発生を予防する。
振動・騒音振動については発生が少ない施設ですが、状況に応じて防音壁や防振マット等を使用する。粉じんについては状況に応じて散水などにより粉じんを防止する。

Company logo mark

Company Profile

株式会社東北ターボ工業

株式会社 東北ターボ工業

Company logo mark

Our Policy

我々にしかできない
プロの技術で
様々なお客様のニーズに
お応えいたします

会社理念についての文章を入れてください。会社理念についての文章を入れてください。会社理念についての文章を入れてください。会社理念についての文章を入れてください。会社理念についての文章を入れてください。会社理念についての文章を入れてください。会社理念についての文章を入れてください。会社理念についての文章を入れてください。

「お客様に信頼と安心を」
それが私たちの想いです

代表取締役社長
社長のお名前

代表からのメッセージを入れてください。代表からのメッセージを入れてください。代表からのメッセージを入れてください。代表からのメッセージを入れてください。代表からのメッセージを入れてください。代表からのメッセージを入れてください。代表からのメッセージを入れてください。代表からのメッセージを入れてください。代表からのメッセージを入れてください。

事業のタイトル

事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。

事業のタイトル

事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。

事業のタイトル

事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。

事業のタイトル

事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。事業内容を入れてください。